

【 II 自分自身の取組に対する評価 】

※全ての設問の頭に「私は、～」がつきます。

単位 (%) ※赤字：80%以上		そう思う	どちらかと言 そう思う	どちらかと言 そう思わない	そう思わない	わからない	肯定的 回答	否定的 回答
1 あさなえ学園 学園教育目標								
保護者の回答	「気づき・考え・行動できる『浅江っ子』の育成」の取組に努めている							
教職員の回答	「気づき・考え・行動できる『浅江っ子』の育成」の取組に努めている							
生徒の回答	「気づき・考え・行動できる『浅江っ子』の育成」の取組に努めている							
2 あさなえ学園 めざす子ども像								
保護者	さまざまな教育活動を通して、「めざす子ども像」(地域が大好きな子ども、自分に自信がもてる子ども、人とつながり、ふれあう子ども)の育成に努めている。							
教職員	さまざまな教育活動を通して、「めざす子ども像」(地域が大好きな子ども、自分に自信がもてる子ども、人とつながり、ふれあう子ども)の育成に努めている。							
生徒	さまざまな教育活動を通して、「めざす子ども像」(地域が大好きな子ども、自分に自信がもてる子ども、人とつながり、ふれあう子ども)の育成に努めている。							
3 「美しい心」の実践化・態度化								
①挨拶、言葉遣い、読書活動等								
保護者	子どもに、挨拶、丁寧な言葉遣い、読書等の大切さを伝えている。	24.9	65.6	7.5	0.8	1.2	90.5	8.3
教職員	生徒に、挨拶、丁寧な言葉遣い、読書等の大切さを伝えている。	35.7	42.9	17.9	0.0	3.6	78.6	17.9
生徒	挨拶、丁寧な言葉遣い、読書、無言清掃等の大切さを理解し、心がけている。	59.3	35.0	2.7	0.7	2.3	94.3	3.4
②人権教育、道徳教育								
保護者	人権感覚や道徳を大切にしている。	31.9	64.2	1.6	0.0	2.4	96.1	1.6
教職員	人権感覚や道徳を大切にしている。	53.6	39.3	3.6	0.0	3.6	92.9	3.6
生徒	人権感覚(誰もが人として生きる権利を大切にすること)や道徳(人としてより良く生きる道を大切にすること)を大切にしている。	63.9	31.4	1.7	0.3	2.7	95.3	2.0
③インクルーシブ、特別支援教育								
保護者	共に生きる社会の実現に向けて、インクルーシブ教育システム(※)や浅江中の特別支援教育について理解している。	18.1	50.4	10.6	0.0	20.9	68.5	10.6
教職員	共に生きる社会の実現に向けて、インクルーシブ教育システム(※)や浅江中の特別支援教育について理解している。	17.9	78.6	3.6	0.0	0.0	96.5	3.6
生徒	積極的に他クラスや他学年の生徒と関わり、仲良くしようと努力している。	48.7	34.9	9.7	4.0	2.7	83.6	13.7
4 これからの時代に求められる資質・能力の育成と学力の向上								
①学力向上に向けた取組								
保護者	家庭で子どもの授業での様子や学習の取組について話をしている。	18.1	58.7	17.7	3.9	1.6	76.8	21.6
教職員	これからの時代に求められる力(知識・技能・思考力・判断力・表現力・自ら学びに向かう力)の育成や学力向上に向けて、適切な指導を行っている。	14.3	78.6	3.6	0.0	3.6	92.9	3.6
生徒	今の自分の立場や周りの状況を見て、これからの社会で必要とされる力(「気づき・考え・行動する」)を身に付けている。	38.3	48.0	7.4	0.7	5.7	86.3	8.1
②基礎的・基本的事項の習熟								
保護者	基礎的・基本的事項の習熟を図る家庭学習の習慣を、子どもに身に付けさせるよう努めている。	17.7	63.0	11.4	2.4	5.5	80.7	13.8
教職員	基礎的・基本的事項の習熟を図る家庭学習の習慣を、生徒に身に付けさせるよう努めている。	21.4	57.1	14.3	0.0	7.1	78.5	14.3
生徒	各教科の基礎的・基本的な知識を身に付けるために、家庭学習を確実にしている。	41.0	45.0	11.3	2.0	0.7	86.0	13.3
③生徒が自ら学ぶ意欲								
保護者	子どもの「自ら学ぶ意欲や力」を大切にしている。	31.9	60.2	2.8	0.0	5.1	92.1	2.8
教職員	学校生活や授業の中で、生徒の「自ら学ぶ意欲や力」を大切にしている。	28.6	53.6	7.1	0.0	10.7	82.2	7.1
生徒	新しい事柄を自らすすんで学ぼうと努力している。	38.0	42.3	15.3	2.0	2.3	80.3	17.3
5 関わり続ける生徒指導の実践と生徒会活動の活性化								
①生徒一人ひとりに関わる生徒指導								
保護者	家庭で子どもに、きまりや他人の立場を理解することについて話をしている。	39.9	57.7	0.8	0.0	1.6	97.6	0.8
教職員	一人ひとりの生徒に関わり続ける指導を心がけ、生徒の情報の共有に努めている。	46.4	46.4	3.6	0.0	3.6	92.8	3.6
生徒	きまりを守ることや他人の立場を理解することを大切にしている。	65.2	31.1	2.7	0.3	0.7	96.3	3.0
②生徒による自主的な活動								
保護者	生徒会活動やあさなえJネットと連携した子どもの自主的な活動を理解している。	19.0	52.6	9.1	2.4	17.0	71.6	11.5
教職員	生徒会活動やあさなえJネットと連携した生徒の自主的な活動を理解している。	32.1	53.6	10.7	0.0	3.6	85.7	10.7
生徒	委員会活動(生徒会活動)や部活動、学校行事に積極的に取り組んでいる。	63.2	30.8	2.6	1.7	1.7	94.0	4.3
③健康な心と体づくり								
保護者	家庭で子どもの生活リズムが乱れないよう留意している。	30.4	60.1	6.7	2.0	0.8	90.5	8.7
教職員	生徒の健康な心と体づくりに向けて、生活リズムが乱れないような指導を行っている。	28.6	53.6	10.7	0.0	7.1	82.2	10.7
生徒	家庭で生活リズムが乱れないよう心がけている。	40.9	40.9	14.6	2.0	1.7	81.8	16.6

※赤字 = 前期よりも好転したもの、青字 = 暗転したもの。